

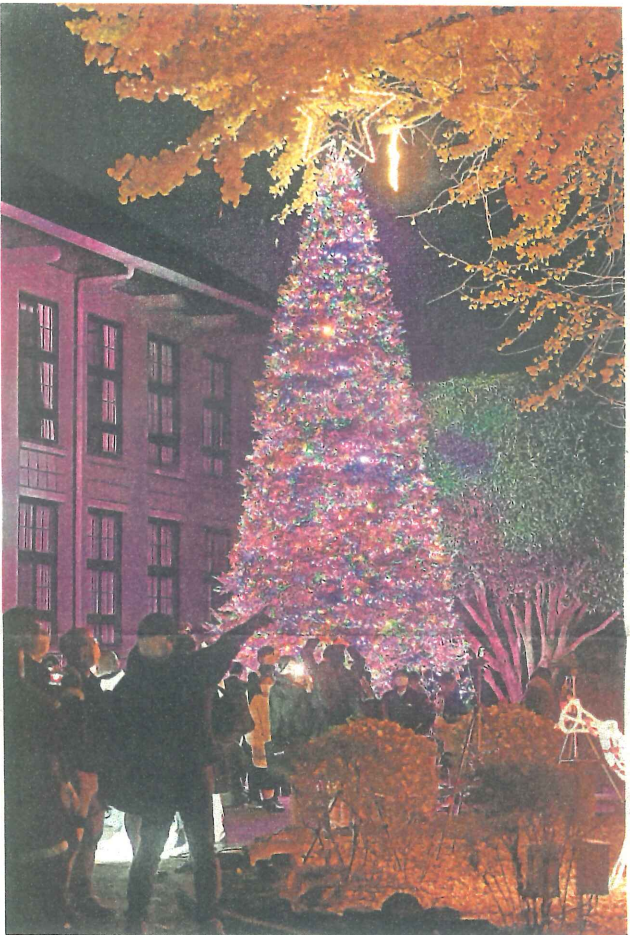
の配置の工夫や換気などの対策を取れば、会話を可能とした。この方針を受け、県教委は同日、県立学校や市町村教委に、会話が可能なであることを改めて通知。熊本市教委は1日時点で明確な判断をしていない。

現在も8割弱の学校が黙食の緩和を続けており、「給食を楽しんで食べる子どもたちの姿が見られるようになった」という。

一方、熊本市内の栄養教諭からは意外な声も。「食事集中するため、よく味わうことができ残食も減っ

完全になりがちな子どもだと余計に心配」と不安を口にしつつ、「自分自身、わいわい食べる給食の時間が好きだった。今しかない学校生活を満喫してもらおう、ウィズコロナに向けた前進につながる」と期待した。

(臼杵大介、河北希)



モミの木などが電飾で彩られた九州ルーテル学院のクリスマスイルミネーション11日夜、熊本市中央区（石本智）

連費用275億5500万円を特別損失として計上すると発表。グループの販売事業会社である中部電力ミライズにも通知があったという。九電は通知を受けた課徴金額は約27億円と明らかにした。

公取委は各社に再発防止に向けた排除措置命令を出す方針も通知した。

公取委は21年4月、独禁法違反の疑いで中部電、開電、中国電に立ち入り検査。同年7月には九電にも入った。

## 九州ルーテル学院 光の癒やしつ待夜聖

熊本市中央区の九州ルーテル学院で1日夜、一帯を約2万個の電飾で彩るクリスマスイルミネーションが始まった。学院内は26日朝までの午前6〜7時、午後5時半〜同10時に毎日点灯し、一般公開される。

2002年から毎年実施しており21回目。同学院高本館前にある高さ約7メートルの木や、近くのバス停にぎらびやかな電飾を施して、幻想的な雰囲気演出している。

この日は、同学院中高の礼拝堂で生徒らが聖書の朗読や賛美歌を披露。同学院大付属黒髪乳児保育園の坂木あかりちゃん(4)と弟の旺真ちゃん(3)がカウントダウンに合わせてスイッチを入れると、赤や青、黄色のイルミネーションが一斉に点灯した。

ルーテル学院高3年の山浦陽菜さんは「イルミネーションに癒やされる。寒くなりましたが見に来て良かった」と話した。バス停付近は来年1月6日まで飾る。

(小田書一)

た自宅を往復し、単独で事件に与するのは時間的に可能だったとみている。

有無などを聞いたとみられる。

丸山容疑者は当時家業の「実業酒造」の社長だったが、実質的に希美さんが運営。経営を巡り希美さんの親族から資金援助を受けていたという。民間信用

宮台真司さん(63)は、毎週火曜日だけ大学で講義をしていたことが1日、捜査関係者への取材で分かった。事件の起きた11月29日は火曜日で、警視庁捜査1課は、男が予定を調べて計画的に襲った可能性もあるとみている。

捜査関係者によると、男は帽子とマスクを着用していた。顔を隠して身元を特定されにくくしたとみられる。捜査1課が殺人未遂容疑で行方を追っている。

宮台さんは夕方に講義を終え、帰宅しようとする駐車場に向かって歩道を一人で歩いていた際に襲われた。

トラックにはねられ  
横断歩道の女性重体

宇土市

1日午後4時ごろ、宇土市南段原町の県道交差点で、トラックが横断歩道を渡っていた同市門内町、無職高田陽子さん(73)をはねた。高田さんは全身を強く打ち、意識不明の重体。

宇城署は自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、トラックを運転していた熊本市東区広木町、運転手石井修一容疑者(62)を現行犯逮捕した。

署によると、現場は市道と交わる信号機のある十字路。県道から進入して右折したトラックが、横断歩道を右から渡ってきた高田さんをはねたらしい。

パリ人肉事件

佐川 一政さん(さかわ

・いっせい)

作家) 11月24

日午後、肺炎

のため東京都

内の病院で死去、73歳。神

戸市出身。喪主は弟純(じ

ゆん)さん。

81年、留学先のパリでオランダ人留学生の女性を射殺、その肉を食べたとする

